

令和6年度 第1回北杜市ホール運営検討委員会 議事録

日 時：令和6年8月6日（火）午後2時00分～

場 所：北杜市役所西会議室

出席者：森田会長、進藤副会長、細洞委員、板山（國）委員、白倉委員、内藤委員、
小澤委員

事務局：3名（田丸課長、ホール担当・丸茂、宮原）

公開・非公開の別：公開

傍聴人：0人

次 第：1 開 会

2 委嘱状の交付

3 教育長あいさつ

4 会長あいさつ

5 議 事（進行：森田会長）

（1）ホール管理について

（2）ホール事業について

（3）指定管理者制度の進捗状況について

（4）その他

4 閉 会（進藤副会長）

議 事：

（1）ホール管理について

事務局：（資料により説明）

議 長：以前やまびこホールに給水機があったが、なぜなくなってしまったのか。

事務局：担当になった時にはすでに設置はしていなかった。現在は倉庫にしまっている
と思われる。長年使用していないため、使用するには清掃等が必要。使用が可
可能な状態か判断する。

議長：長坂・須玉のホール内外に自動販売機があるが、高根にはない。
先日は暑い中みんな困っていて、お年寄りの方はコンビニまで行くのも大変なことがある。設置を検討してほしい。

事務局：撤去した原因はコロナウイルス感染症である。以前より落ち着いているが、第11波もあり設置については様子を見ている。

飲み物を持参していただくことを推奨することや、支所前に自動販売機が設置されているのでそちらを案内する。また、図書館をクーリングシェルターとしてご利用していただくとともに、給水機設置は慎重に対応をしていきたい。

議長：安曇野市では受付で水やお茶が購入できるようになっていた。また、南アルプス市では水の宣伝ができるような給水機ができたと伺った。北杜市も名水と里として有名であるため、是非参考にさせていただきたい。

事務局：前向きに検討する。

委員：須玉ふれあい館ホール内の映像装置（舞台の背景となる映像投影）の映像種類の更新していただきたい。

事務局：機材があれば可能だと思われる。
前向きに検討していきたい。

副会長：8月3日公演「音楽の絵本」のサポーターで足を運んだ。音が前よりスッキリしたように感じたが、なにか改修をしたのか。

事務局：音響機械の一部が寿命だったため、昨年度末に入れ替えをした。

委員：須玉・長坂には親子席があるが、高根にはないのはなぜか。

事務局：おそらく、設計する際のコンセプトに含まれているかどうかだと考える。
現在の構造上、新たに作るのは設備やスペース的にも難しい。
市内には3つのホールがあるため、子ども向けの公演は親子席がある会場で行うなど、各会場の特性を活かしたホール選びをしている。

議 長：なかなか難しいと思うが、保育一時預かりなどがあるとより親御さんもコンサートを見に来られると思う。

事務局：今後の参考にさせていただく。

(2) ホール事業について

事務局：（資料により説明）

議 長：今まで原村や富士見町との広報活動の連携はなかった。

芸術活動は周知をすることが重要であるため、今後も継続して広報活動に取り組んでいきたい。

インスタグラムでの周知がとても効果的に感じる。（特に高頻度なストーリーや投稿更新）逆に、インスタグラムもやっていない方にも何か訴えられるものがあるとよいと思う。

事務局：富士見町・原村との会議を行った際、課題である実績の少なさは広報不足が原因だと反省点が見つかった。音楽の絵本の集客は、周知に力を入れた結果だと考える。

議 長：周知が浸透するよう、継続していただきたい。

また、公演の年間スケジュールを作成してほしい。各施設への設置や配布をすることで、より効果的な周知が可能だと考える。

事務局：社会教育担当で発刊しているまなびの杜には、半期分ずつ事業の掲載をしている。昨年度、年間スケジュールを作成し各ホールに送付したが、周知ができていないか現地での確認を怠ってしまった。今年度も年間スケジュールを作成し、周知を行いたいと思う。

議 長：公演のアンケート調査について、具体的な感想はあるか。

事務局：非常に前向きな感想・意見ばかりであった。

1点気になったのは、宝くじ公演事業「東京名人会」の感想にあった“図書館の本の匂いが気になる”というもの。構造上仕方がないことだが、できることから改善をしていきたい。

議 長：小中学生などの子どもたちを呼ぶための予算が削られている。
北杜市の未来を担う子どもたちの為にも、事業の継続をしたい。
予算について、どのように考えているのか。

事務局：音楽含め芸術に触れていただく機会は大切にしていきたいと思う。
予算については、担当と話し合ったうえで、獲得できるよう財政課と協議をしていきたい。
邦楽ワンダー・コンサートのような小中学生を招待する公演は、形は変わっても継続していきたい。
また、ふれあい塾でもさまざまな公演会を実施しているため、芸術に触れる機会をより増やしていきたい。

(3) 指定管理者制度導入の検討について

事務局：（資料により説明）

委 員：音楽の専門家がないのがネック。
とても素敵な誇れるホールだからこそ、その価値を分かっている業者に委託をしていただきたい。

議 長：高根のホールは世界的に見ても素晴らしいホールで、さまざまな音楽家の方々
が驚かれる。その価値やコンセプトをしっかりと認めて指定管理にお願いできる
のか委員会として知りたい。

小澤委員：選定委員会の選定の詳細については我々も分かりかねる。

議 長：どういったコンセプトで運営をしていただけるか、ホールの素晴らしさを理解
した上で選定してほしい。本来は、音響等のマネジメントを合わせた専門職が
必要だと思う。

小澤委員：指定管理者制度に基づいて選定を行っているため、承知したうえで募集をして
いる。

議 長：しかし、400席で独立採算制は難しいと思う。
そのため、市と協力して運営できる関係であってほしい。

(4) その他

事務局：・八ヶ岳やまびこホール フルコンサートピアノ ベーゼンドルファー 290 の
オーバーホールについて

→時期は10月（完了は令和7年3月中旬の予定）

→ベーゼンドルファー代理店に依頼

→代替品として、同じ型番のピアノを用意いただける

・委員報酬の手続きについて

・自主共催事業招待券配布について

4 閉会：進藤副会長

(終了 午後4時00分)